

産業・観光関係

件名	富ヶ谷データセンタープロジェクト計画について
内容	<p>第1種低層住居専用地域のまん中に、データセンターという高層の建物の建築、それも「排熱」「騒音」「電磁波」の心配がある建物を建てるのは非常に困ります。市民の生活より税収増の方が大切と思っていると感じました。周辺住民の反対を押し切って進めています。企業誘致しか駄目とのことですが、明るい楽しい施設を誘致してください。</p>
回答	<p>市では地域経済の活性化、雇用機会の創出、財政基盤の強化のため、『白井市企業誘致基本方針』を令和4年9月に決めました。</p> <p>この方針では、市内に定めた事業候補地（誘致エリア）の地権者が中心となり「地区まちづくり協議会」を設立し、その地区の将来に向けた話し合いを行い、地権者の皆様の合意形成をもとに、事業化に向けた検討や協議を進めることとしており、「地区まちづくり協議会」と市は協働して、地域の活性化に取り組んでいるところです。</p> <p>御指摘の富ヶ谷地区については、地区まちづくり協議会で事業化の検討が進み、地権者の皆様が不特定多数の人員流入や大型車両の往来等を考慮し、地域の特性を生かした土地利用としてデータセンターを選択されたところですが、手続きを進めるにあたっては、周辺の市民の皆様の理解に努めることが必須であると考えております。</p> <p>そのため、御心配されている排熱や騒音、電磁波、日影の影響などについては、本年4月9日の説明会のみではなく、今後、富ヶ谷地区まちづくり協議会から、周辺の市民の皆様の御意見・御懸念への対応として、それぞれの自治会長を通じ、より詳細な根拠資料等を配布する予定と聞いております。</p> <p>市としましては、市民の皆様が安全で安心して暮らすことができるよう、まちづくりを進めてまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>